

# MYLAPS RC4 Pro トランスポンダー【レンタルについて】

☆タミヤグランプリなどのタミヤ主催RCレースでのタイム計測は「MYLAPS社 RC4 Proトランスポンダー」を使用します。ご自身でお持ちのRC4 Proトランスポンダー（以下「RC4 Pro」）も使用可能です。こちらでは会場にてRC4 Proをレンタルする際の注意点などをご案内します。RC4 Proをレンタルする場合は必ずご確認をお願いいたします。



## 【レンタル用 RC4 Pro】注意点

- QRコード付きの箱に入った状態でお貸し出しします。エントリーいただいたクラス数にあわせてポンダーを受付時にお貸し出し致します（但し、ご自身でお持ちの方は、それを差し引いた個数までのお貸し出しとなります）。  
※大会の総エントリー数がタミヤが用意しているレンタルポンダーの総数を超過している場合は一人1つまでのお貸し出しになります。
- 他エントリーの方（ご家族を含む）とのトランスポンダーの共有はできません。ご注意ください。  
**返却の際は、元の箱に入っている状態でご返却をお願いします。**
- **2つ以上お貸ししている場合、返却時に箱と中身の入れ替わりがないようにご注意ください。**
- 予選から決勝レースを通じて1日同じトランスポンダーを使用します。決勝のレース（決勝走行がない場合は予選レース）が終了後、速やかにご返却ください。

## ・断線などの損傷があった場合は、必ずスタッフまで申し付けください。

※損傷がありながらスタッフまで申し付けが無いままのご返却、下記の注意点をお守り頂けない状態での損傷が確認された場合、今後のレンタルポンダー利用をご遠慮いただき、損傷修復費用をご負担頂く場合があります。

## 【レンタル用 RC4 Pro】仕様

- RC4 Pro 本体 + ボディマウント装着治具(非売品)  
+ [SANWA BLACK リードハーネス 150L]

**全長：平均 24.0cm      重量：平均 10.1g**

※レンタルの箱内にはスナップピンが同梱してあります。ボディポストなどに固定が可能です。（ご自身で用意した両面テープ、タイラップなどで固定も可能です）（スナップピン紛失の場合はスタッフまで申し付けください。）



## 【装着の際の注意点】

- RC4 Proトランスポンダーは受信機(3ch または 4ch 差込口)に接続して使用します。  
※その他端子に接続した場合、正常にカウントされない可能性があります。  
(BAT・BIND・SSL・B/S・B・S・BUS2 など)

**コネクター部分の信号線(黒・赤・白のうちの白にあたるコード)に白のマーキングが施してあります。**

- 本体は必ず「受信機」に装着してください。（トランスポンダー用の別電源の搭載および接続は禁止します。）
- 本体、コードがシャーシの可動部分（ギヤ類、シャフト部、ステアリング系など）に接触しないようにお取り付けください。
- RC4 Pro本体の取付位置は、シャーシのなるべく低い位置に「水平方向」になるように取り付けてください。縦向きでの取り付けはお止めください。（バッテリー、サーボ、アルミパーツの上などは、電波が干渉し正常にカウントできない場合があります）  
※転倒の際に路面に接触しない位置に取り付けてください。



取り外しの際は、コードを引っ張らずコネクター部分を持って取り外してください。

- 接続すると本体真ん中のインジケーターが赤く点滅をします。※点滅の間隔が早い場合は、コード取付向きが逆の可能性がございます。
- 出走前エリアに接続確認用機器を設置予定ですが、あくまで簡易的な確認用のため、レース本番での動作を保証するものではありません。予めご了承ください。

**【装着例】** ※車高の高いシャーシはなるべく低い位置（地上高 10 cm以下）に搭載してください。



※ボディポストにスナップピンを使用しての装着例



※タイラップを使用しての装着例



※両面テープを使用しての装着例